

決議第1号

第2号議案 令和6年度豊川市一般会計予算に対する附帯決議について

令和6年3月21日提出

提出者 豊川市議会予算特別委員長 星 川 博 文

第2号議案 令和6年度豊川市一般会計予算に対する附帯決議

この度の令和6年度豊川市一般会計予算において、10款5項2目体育施設費に指定管理料が計上されている。

このことに対し、予算特別委員会の質疑の中で指定管理者が任意で行う自主事業による収入と、市からの施設管理業務として行うもののうち教室開催業務による収入を区別することが容易でないことが判明した。指定管理者制度は民間のノウハウを活かす面もあるが、受け取り方によっては、制度の目的の一つである行政コストの縮減に結びつくのか大いに疑問である。

よって、下記の事項について取り組んでいくよう強く求めるものである。

記

- 一、指定管理者公募要領や指定管理者による管理運営に係る基本協定書などにおいて、自主事業と本業務の取り扱いの整合性を早急に図ること。
- 一、指定管理者制度の目的を改めて認識し、公募によらない指定管理者の状況についても必要により検討を行うこと。

令和6年3月21日

豊 川 市 議 会